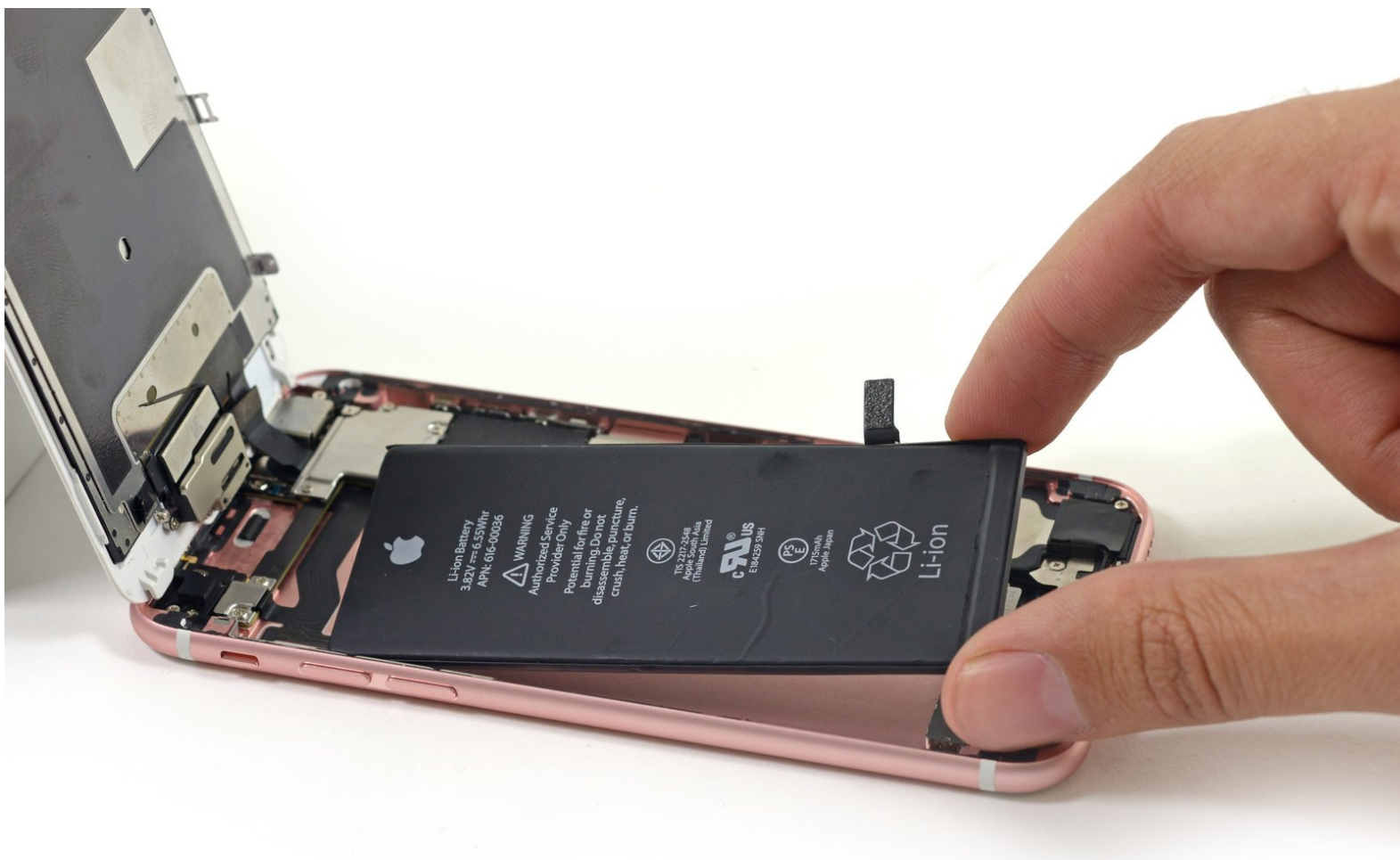




iPhone 6sのバッテリーの交換

iPhone 6sのバッテリーを交換します。

作成者: Sam Goldheart



はじめに

このガイドの最新版は[ここ](#)からご覧いただけます。

 ツール:

- [P2 ペンタローブドライバ](#) (1)
- [#000 プラスドライバ](#) (1)
- [ハンドル付き吸盤](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)

 部品:

- [iPhone 6s Replacement Battery](#) (1)
- [iPhone 6s Battery Adhesive Strips](#) (1)

手順 1 — バッテリーコネクション



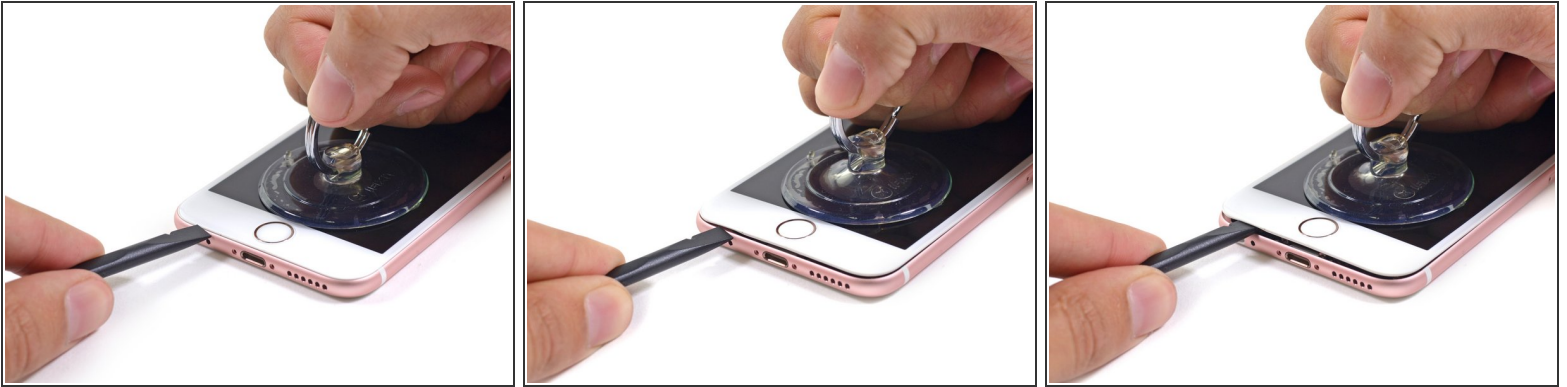
- ⚠️ まず先にiPhoneの電源を切ります。
- ライトニングコネクターを囲んでいる2つの3.4 mmペンタローブネジを取り外します。

手順 2



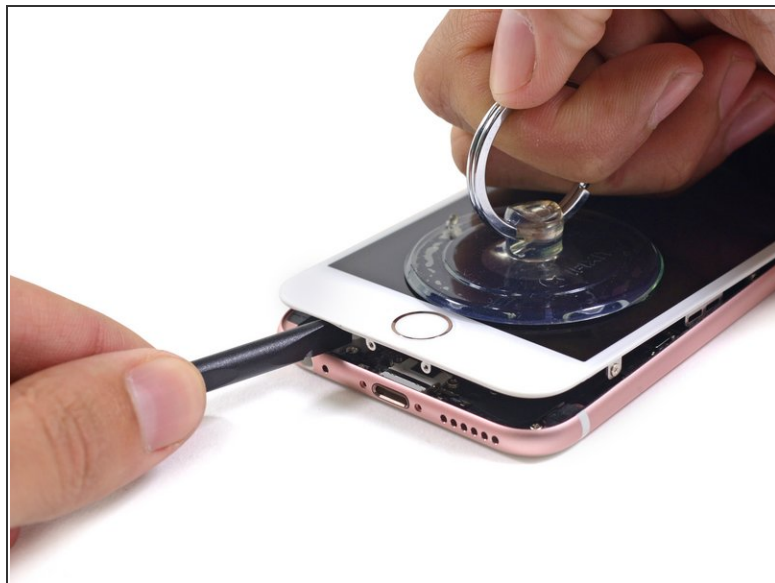
- [iSclack](#)をお持ちでない場合は吸盤カップを使ってパネルを上に押し上げます。
- ホームボタン上部のスクリーンに吸盤カップを押し当てます。
- ① 吸盤カップがスクリーンにしっかりと密着しているか確認してください。

手順 3



- ① ヘッドホンジャック上部でスクリーン画面と本体の間にわずかな隙間ができます。この場所に開封ツールを入れてデバイスをこじ開けていくのが最も安全です。
- 吸盤カップをしっかりと押し上げていき、フロントパネルアセンブリと背面ケースを離していきます。
- ① 時間をかけてゆっくりと同じ力加減で引っ張り上げます。ディスプレイアセンブリは他のデバイスに比べるとよりしっかりと密封されています。
- ヘッドホンジャック上部に小さな隙間ができたなら、そこからスパジヤーの平らな面の先端を差し込みます。

手順 4



- 隙間を広げるためにスパジヤーをひねり、接着剤から外していきます。

❶ スパジヤーをひねっている間も吸盤カップを押し上げ続けます。

手順 5



- スパジヤーの平面側をつかって電話本体のどちらか一方のサイドを横にスライドして開いていきます。

手順 6



- 電話本体の反対側サイドも同じようにスライドして接着剤から切り離していきます。

手順 7



- 吸盤カップを引き上げながら、残りの接着剤を外し、ディスプレイ画面を開いていきます。

⚠ ディスプレイ画面を90度以上開かないでください。ディスプレイ上部は3本のケーブルで繋がっているため、大きく開いてしまうとケーブルを切断してしまうことがあります。

手順 8



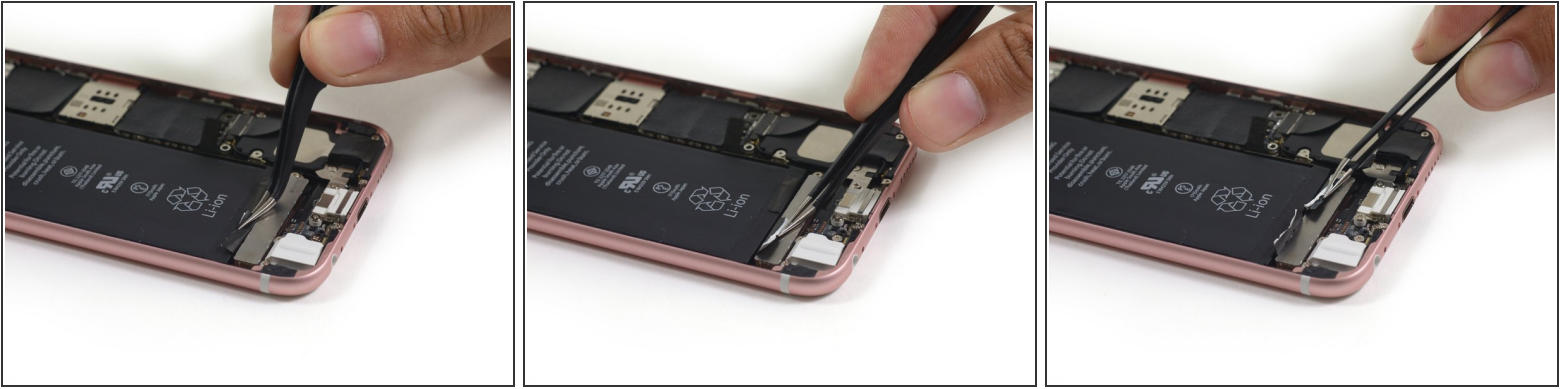
- ⓘ 作業中はディスプレイ画面が大きく開かないように後ろについ立てを置いて固定しましょう。

手順 9



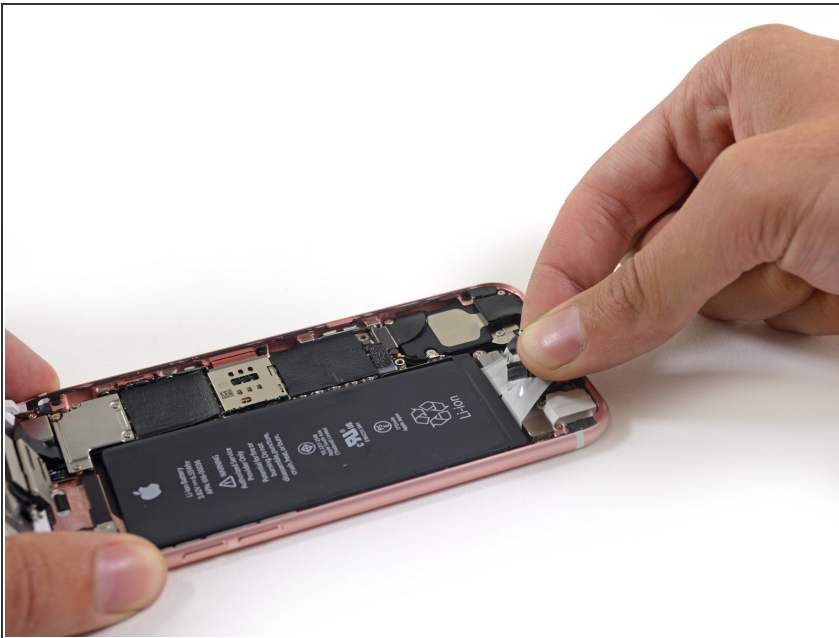
- バッテリーコネクタブラケットから次のネジを取り外します。
- 3.0 mm フィリップス #00 ネジ 1つ
- 2.3 mm フィリップス #00 ネジ 1つ

手順 12 — バッテリー



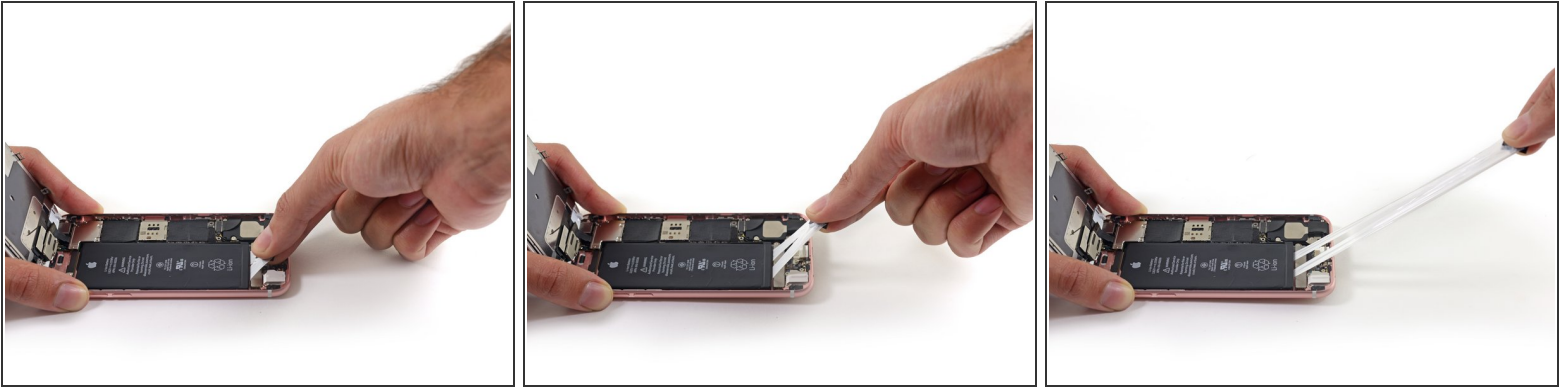
- ピンセットを使ってバッテリーの下から2つの接着ストリップの端を剥がして取り出します。

手順 13



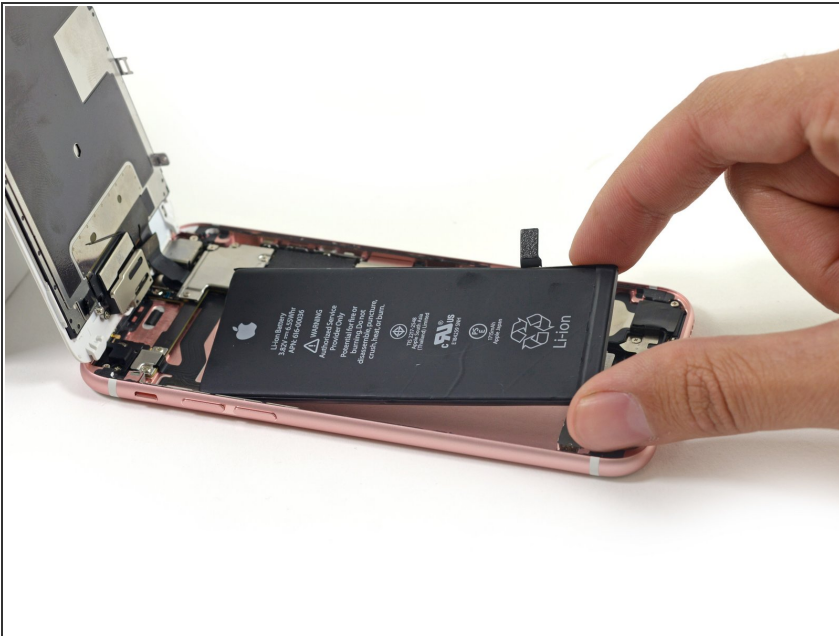
- 2本の接着ストリップの端を掴んで、2本を一緒に持ちます。ストリップをまっすぐ平らに伸ばします。

手順 14



- ゆっくりと丁寧に2本のストリップを電話本体から引き上げていきます。
- このストリップはバッテリーの長さほどまで何度も伸びます。ストリップがバッテリーと背面ケースの間から完全に出てくるまで引っ張り続けます。

手順 15



- 背面ケースからバッテリーを取り出します。
- ✦ 新しいバッテリーを挿入する際、バッテリーの接着ストリップを交換するために[このガイド](#)を参照ください。

デバイスを再組み立てする際は、このインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。